

## 第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮 研究発表大会 論集巻頭言

平成 17 年 6 月に宇都宮で第 1 回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮を開催しました。それ以来、京都、横浜、東京、岡山、新潟と各地で開催され、再び宇都宮で開催することになるうとはその時は思ってもいませんでした。振り返ってみますと、平成 17 年当時は宇都宮では L R T の導入をめぐる賛否の議論が<sup>やかま</sup>喧しかったところで、栃木県の県央地域に L R T を導入することを目指して平成 16 年 11 月に発足したばかりの市民団体「雷都レールとちぎ」が主催したのが第 1 回の全国大会でした。国土交通省では新規に L R T 総合整備事業を創設し、全国的にも各地で新たに L R T を導入しようという動きが広がっていました。しかし、翌年に開通した富山のポートラムなど 2、3 を除いては、その動きは遅々として進まないまま今日に至っています。宇都宮でも L R T 導入の是非が選挙の争点になるなど足踏み状態が長く続きました。これに対し、海外では欧米をはじめ途上国においても多数の都市で L R T や B R T が導入されてきています。

その後わが国では少子高齢化による人口減少社会に入り、これまでの自動車依存社会に対する反省として、バスやデマンド交通を含む公共交通や自転車を見直す動きが出てきました。昨年末には待望の交通政策基本法が成立しました。宇都宮でも市の第 5 次総合計画の中で、ネットワーク型コンパクトシティを目指して公共交通整備の一環としての L R T の導入計画が本格化し、わが国で初めての新設に向けた具体的な取り組みが始まっています。

世界的には都市交通機関としての自転車が再認識され、パリ、ロンドン、ニューヨークをはじめ多くの都市で大規模なシェアサイクルが導入されています。わが国でも平成 23 年以降、警察庁の道交法遵守の通達や翌年の国土交通省とのガイドラインが公表され、自転車交通が見直されています。宇都宮ではいち早く平成 15 年から始まった自転車によるまちづくりの動きが順調に推移し、最近では自転車のまちとしても全国から注目されています。

このような時期に再び本大会を宇都宮で開催することになり、感慨もひとしおです。20 世紀型の自動車依存社会から脱却し、今回の全国大会のサブテーマである「いつでも、だれでも、どこへでも、みんなで創ろう交通まちづくり」が示している通り、真に人と環境にやさしい交通をめざした新たなまちづくりは、わが国が今後持続的に発展していく上で不可欠の課題です。本論集に収録された論文では、L R T をはじめとする鉄道やバスなどの公共交通、自転車、市民活動、まちづくりなど、各地での取り組みが多岐にわたって報告されています。また今回は土木学会エネルギー委員会との共催で「次世代都市交通を中心としたまちづくりによるエネルギー利用に関する小委員会」の研究発表を同時に開催し、その論文を本論集に収録しました。今回の全国大会でもこれまでの 6 回の大会同様、最新の情報と忌憚のない意見の交換の場となることを期待しています。

宇都宮共和大学 教授 古池弘隆

(第 7 回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮 実行委員長)

# 第7回「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」in 宇都宮 研究発表大会 論集目次

## 1. 新交通システム

大講義室401、座長：古川 洋、副座長：北村秀哉

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	LRT 2014年の動向	服部重敬	(一財)地域公共交通総合研究所	1
2	大都市へのLRT導入の有用性	北村秀哉	東京電力(株)	3
3	LRT導入のフランス式アプローチとニース市LRT路線 拡張(東西線)の適用	ジャンピエール・ラガリュ	(株)アンジェロセック	5
4	フランス都市における専用空間公共交通モードの選択	古川 洋	(株)アンジェロセック	7
5	ゴールドコーストライトレールの整備とまちづくり	平松佑脩	スマートまちづくりフォーラム	9
6	InnoTrans 2014などにみる欧州LRT車両の動向	大野真一	人と環境にやさしい交通をめざす協議会	11
7	非磁性・非導電性素材のLRT軌道における使用事例	坪沼和充、石井 登 田中 誠	ショックジャパン(株)	13
8	次世代都市交通への取組み - LRT、BRTそしてバリアフリーバス停へ -	小山俊一	三井物産プラントシステム(株)	15
9	太陽光発電で走るLRT(乗用模型)の製作と走行実験2	亀谷崇樹 Jamal Uddin 鈴木源治 勝間ひでとし	多摩美術大学 Coppin State University 元 東京電機大学 湘南LRT研究グループ	17
10	太陽光発電で走るLRT(乗用模型)の体験乗車を通して	亀谷崇樹、竜野英則 三浦 真、川崎雅道 鈴木源治、勝間ひでとし	湘南LRT研究グループ	19

## 2. 地域の取組み(自転車・交通まちづくり全般)

講義室501、座長：出町 敦、副座長：竹内佑一

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	国道4号における全国初の自転車自動計測システム設置	瓦井 徹	国土交通省 宇都宮国道事務所	21
2	自転車の安全利用にかかる取組	高久佐知子	宇都宮市	23
3	地域観光資源を活用した自転車通行環境形成事例の紹介	伊藤克広、花村嗣信 大江展之	国際航業(株)	25
4	ひととまちと自転車	柿沼 章	サイクルスポーツマネージメント(株)	27
5	「銀の靴を探して」交通とまちづくりキャンペーン報道を 通して考えたこと	佐藤 洋	下野新聞	29
6	地域の実情に即したデマンド交通のあり方 - 静岡県富士宮市における取組 -	高野裕章	富士宮市	31
7	公共交通PDCA事業評価指針の運用 - 静岡県富士宮市における取組 -	高野裕章	富士宮市	33
8	市民団体スマートまちづくりフォーラムのバランス感覚	須藤文彦	スマートまちづくりフォーラム	35
9	横浜にLRTを走らせる会の活動	栗原正明	(N)横浜にLRTを走らせる会	37
10	交通・運輸分野における人材育成の動向と課題	戸田千速、厲 国権	(公財)鉄道総合技術研究所	39
11	「歩くまち・京都」の推進	福田敏男	京都市	41

## 3. 地域の取組み(鉄道)

講義室502、座長：佐藤 修、副座長：西田 敬

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	従業者アンケート調査とLRTの需要見込み	小柴英幸	宇都宮市	43
2	福井鉄道・えちぜん鉄道三国芦原線直通LRT化計画のそ の後	清水省吾	(N)ふくい路面電車とまちづくりの会	45
3	沿線のまちづくりが神戸電鉄とその利用者に及ぼした影響	松本修治	神戸電鉄(株)	47
4	神戸電鉄粟生線問題とこれからの公共交通	児玉憲児郎、藤田紗輔 笹目成矢、坂本恭幸 松山和登	関西大学	49
5	人びとが集う魅力ある駅づくり ~水間観音駅~	関西佳子	水間鉄道(株)	51
6	グルメ列車を活用した地域活性化の現状と課題	堀内重人	運輸評論家	53
7	路面電車の街に暮らして感じる魅力と課題	中田裕一	路面電車を考える会	55
8	「RACDA大阪・堺」活動の軌跡とその状況(報告)	野木義弘、福井隆一郎 阪木道生、池田昌博	(N)RACDA大阪・堺	57
9	路面電車再編始動~広島駅乗り入れ新線と循環線計画	園部貴之	ジャーナリスト	59
10	「グランドデザイン・大阪」におけるLRT構想	中村俊策	大阪府	61

4. 地域の取組み (バス・デマンド交通等)

講義室 5 0 3、座長：宮沢康則、副座長：佐々史人

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	宇都宮市におけるバス路線新設社会実験の取組	市村敬之	宇都宮市	63
2	住民主体による公共交通の整備 - 宇都宮市におけるデマンド交通の導入 -	目黒正和	宇都宮市	65
3	広域連携による公共交通の充実を目指して ~とちぎパブトラネットの取組~	川本弥生	県央地域公共交通利活用促進協議会	67
4	中規模自治体における地域公共交通活性化に関する研究	山口忠保	小山市バス交通整備検討委員会	69
5	ワークショップ手法を用いた新規バス路線の導入とその効果 ~ 佐野市営バスを例として ~	為国孝敏 長田哲平 北村博昭 森本章倫	(N)まちづくり支援センター 宇都宮大学 (株)シー・アイ・エス 早稲田大学	71
6	ひたち B R T で行われた現在位置情報アプリの実証実験	嶋原育子、山田 稔	茨城大学	73
7	茨城県日立市「青葉台・堂平路線バス検討会議」の活動事例	嶋原育子	茨城大学	75
8	「生活バスちばにう」がもたらしたインパクト - バス運行を契機とした千葉 N T 地域の変化 -	前田善弘	(N)交通まちづくり戦略会議	77
9	新しい形のコミュニティバス実現まで	児井正臣	川崎市長尾台コミュニティ交通導入推進協議会	79
10	公共交通に対する意識と地方都市バスの利用に関する基礎的研究	加藤研二	阿南工業高等専門学校	81
11	高齢者はバスにただで乗ってもよいのか - 敬老乗車有料化が意味するもの -	新納克広	奈良県立大学	83
12	新バスシステム導入による持続可能な公共交通体系の構築に向けて	藤下真悟	新潟市	85

5. 交通政策・分析・応用

大講義室 4 0 2、座長：室田篤利、副座長：藤村建一郎

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	2050年の国土構造と求められる交通政策	室田篤利	(株)三菱総合研究所	87
2	J R 北海道の再生策私案	阿部 等	(株)ライトレール	89
3	更なる省エネ交通システムを実現するための電気技術の提案	木下繁則	S E V 会員	91
4	オープンソース交通流シミュレータを用いたバーチャル社会実験	藤井秀樹、吉村 忍	東京大学	93
5	エストニアにおける全国規模の E V 普及プログラム	松村明子 宮田 卓 森本章倫	(一財)自然環境研究センター 電力事業連合会 早稲田大学	95
6	バスの利便性向上に向けた情報配信のあり方に関する研究	大江展之、上野俊司 花村嗣信 丸山和廣、大塚博美 久保田 尚、小嶋 文 川村知裕	国際航業(株) " 国際興業(株) 埼玉大学 "	97
7	地域まちづくりと一体化した軌道型 R B T (Rail-Bus-Transit) の提案	厲 国権、前橋栄一	(公財)鉄道総合技術研究所	99
8	船舶の航行抵抗の低減	上野康男	個人研究者	101
9	幅広い「公営交通民営化」の論点と課題	坂本進吾、藤村建一郎	都電網研究会	103
10	大阪市交通局民営化論議の再検証 (概要)	池田昌博	(N) K O A L A	105
11	公共交通の費用を誰が負担するか	板谷和也	(一財)運輸調査局	107

6. 土木学会 次世代都市交通小委員会セミナー

講義室 5 0 4

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	国土交通省における都市の低炭素化への取り組み	服部卓也	国土交通省 都市局	109
2	L R T 導入に向けた取り組み ~ 沖縄における事例から ~	大野寛之	(独)交通安全環境研究所	111
3	スマートコミュニティと都市交通ソリューション	鈴木勝宜、清水 眞 上野秀樹	(株)東芝	113
4	L R T 導入による都市の低炭素化の効果測定 - 宇都宮市をケーススタディとして -	長田哲平 森本章倫	宇都宮大学 早稲田大学	115

付 録 (後ろから)

No	タイトル	氏名	所属	ページ
1	交通新聞2013.4.30 人と環境にやさしい交通をめざして	阿部 等	(株)ライトレール	1
2	交通政策基本法		国土交通省	2
3	交通新聞2014.8.4 数字の見方	宇都宮浄人	関西大学	6
4	改正「地域公共交通活性化・再生法」「都市再生特別措置法等」の概要		国土交通省	7
5	改正「地域公共交通活性化・再生法」案に対する附帯決議		衆議院・参議院 各国土交通委員会	8